

# ニュースリリース

Shape your world



Ritsumeikan Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

2019年3月4日 配信 APUリリース 2018-68

## 平成30年度文部科学省 私立大学研究ブランディング事業

### タイプB：国際展開型に選定！！

## 「インクルーシブ・リーダーシップ研究・育成・実践拠点として APUグローバルブランド確立」を目指します

2019年2月27日、APUは平成30年度文部科学省私立大学研究ブランディング事業（タイプB：国際展開型）に支援対象校として選定されました。

これにより、APUは、世界約90カ国からの国際学生と日本全国からの若者が学び合うダイバーシティ豊かな教育環境を活かし「インクルーシブ・リーダーシップ研究・育成・実践拠点」を実践し、多様性のある豊かな社会の実現に貢献します。そして、「グローバル化した現代社会の課題を解決する大学」というAPUのグローバルブランドを構築することを目指します。

研究センター「**CIL: Center For Inclusive Leadership (設置予定)**」が、事業の主体となり、インクルーシブ・リーダーシップの実践研究・教授法研究・理論研究を推進します。今回の同事業への申請件数は157件、採択数は20件、この内九州・沖縄地域で採択されたのはAPUと久留米工業大学の2校です。

### ■インクルーシブ・リーダーとは

世界のグローバル化が進み、年齢、人種、性別、国籍、LGBTや障がい者など、考え方や価値観が多様化してきている中、その違いが引き起す紛争や貧困問題、格差拡大といった現代社会の問題を紐解いていくために、インクルーシブ・リーダーは、「多様な価値観を個性・能力・資質と捉え、コミュニティの一員として受け入れる環境を作り、その多様性を組織の力に変換することが出来る人」と本申請では、定義しています。

### ■想定する本事業における具体的な取り組み（例）■

・企業と連携した授業（キャップストーン科目）、企業経営者による招へい講義、その他企業や自治体と連携を通じた活動によるビジネス理論研究に基づく教授法の開発

・GBCC（グローバル・ビジネス・ケース・チャレンジ）などに代表されるビジネスケースコンペティションなどのAPUでの開催、および海外での同様の大会への積極的な参加を通じたビジネス教育の教授法の実践

・インクルーシブ・リーダーシップ理論的枠組みを構築、その研究成果を米国で最も権威のある学会「Academy of Management」で発表、論文の出版などを行う。等



取り組みのイメージ図（申請時点）

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室（広報）担当：ジョーンズ、宮腰  
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803  
ウェブサイト：<http://www.apu.ac.jp> Email：[r-apu@apu.ac.jp](mailto:r-apu@apu.ac.jp)  
フェイスブック：<https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>

### ■Center For Inclusive Leadership (CIL) 実施代表 大竹敏次教授 コメント

このたび選定された私学研究ブランディング事業を通じて、我々の研究テーマである「インクルーシブ・リーダーシップ」に関して理論研究だけではなく現場の教育へも実践し、「グローバル化した現代社会の課題を解決する大学」というブランドを達成したいと考えております。また、国内外の研究者、企業家、教育機関、認証団体等と様々な取り組みを実行することにより、「インクルーシブ・リーダーシップ」研究の世界の拠点となるよう研究を着実に進めて参ります。

### ■出口治明学長 コメント

APUが本事業に選定されて、本当に嬉しいです。APU2030ビジョンに掲げる「APUで学んだ人たちが世界を変える」に資するインクルシブ・リーダーシップの教授・研究を推進するために、この支援が大きな後押しになると信じています。何より本事業選定により、APUの学生や教職員が活気づき、大分県の皆さんが喜んでくださることが一番大切だと思っています。

これから、APUブランドを国内外にさらに広めていくことで、大分・別府をもっと元気にし、日本や世界の発展に貢献していきたいと思えます。僕も少しでも目標に近づけるよう全力で応援し、明確な方向性を示して、一所懸命サポートしていきます。



キャップストーン科目には多国籍な学生が授業に参加します

文部科学省 私立大学研究ブランディング事業は、平成28年度より、国内の私立大学が学長リーダーシップのもと、大学の研究を基軸として、全学的な独自色を大きく打ち出す私立大学の機能強化を促進することを目的に、進められています。これまでに合計120の大学・短期大学が選定されています（平成30年度の選定校含む）。大分県では、平成28年度に別府大学が選定されています。

平成30年度事業概要については、下記文部科学省HPをご参照ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/1379674.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/1379674.htm)

平成30年度私立大学研究ブランディング事業 選定校：

北海道情報大学、仙台大学、宮城学院女子大学、流通経済大学、実践女子大学、芝浦工業大学、大東文化大学、津田塾大学、神奈川工科大学、仁愛女子短期大学、愛知大学、名古屋学院大学、愛知医科大学、京都薬科大学、同志社大学、立命館アジア太平洋大学、京都精華大学、関西医科大学、天理大学、久留米工業大学（全20大学）※採択タイプ、事業名等は文部科学省の報道資料をご参照ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/\\_icsFiles/afiedfile/2019/02/26/1413831\\_02.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/_icsFiles/afiedfile/2019/02/26/1413831_02.pdf)

APUは、本事業の他に、平成26年度文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB（グローバル牽引型）に採択されています。

APUの学生数は現在、5829人、国際学生は89カ国・地域から2952人（2018年11月1日付け）です。